

平成29年10月4日

日本生態学会東北地区会 第62回福島大会公開シンポジウム
「原発事故が福島の野生生物にもたらしたこと
- その回復過程と今後の課題 - 」

日本生態学会東北地区会では、下記により公開シンポジウムを開催いたします。

東京電力福島第一原子力発電所事故や事故に伴う住民の避難等は、周辺に生息する生物にさまざまな影響を与えました。原発事故によって生じた直接的あるいは間接的な影響とそこからの回復の状況について、最近の調査研究の結果を発表するとともに、意見交換を行います。

記

日 時：平成29年11月4日（土）13:00～15:30

場 所：福島大学共通講義棟L-4教室（福島市金谷川1）

講演者：和田敏裕（環境放射能研究所准教授）

石庭寛子（環境放射能研究所助教）

兼子伸吾（共生システム理工学類准教授） 他

主 催：日本生態学会東北地区会

共 催：福島大学環境放射能研究所

後 援：福島大学、平成29年度福島大学学術振興基金助成事業 他

申込み不要、参加費無料でご参加いただけます。

（お問い合わせ先）

福島大学共生システム理工学類准教授

兼子伸吾

TEL: 024-548-5254

e-mail: skane@sss.fukushima-u.ac.jp